(イ) OA 課題

 OA 作業課題 (Visual BASIC のプログラム) では、OA

 機器を用いて行う作業の基礎的スキルの評価と指導を

 行うことを目的に作成した。

 左のP

いずれの作業においても、テスト・モード、訓練モードを選択することが可能であり、試行数やブロック数についても一定の範囲内で設定できる。また、最低位のレベルから最高位のレベルまでを一度に実施することが可能な、テストモード簡易版も設定することができる。

テスト・モードでは、正誤のフィードバックは与えられず、対象者の課題遂行状況(正答率、反応時間、間違った箇所、内容)が記録される。

訓練モードでは、フィードバック(画像及びサウンド) が表示され、間違った反応が入力された場合には再試行 が行われる。結果はテスト・モードと同様に記録される。

テストモード簡易版では、正誤のフィードバックは与 えられず、対象者の課題遂行状況(正答率、反応時間、 間違った箇所、内容)が記録される。

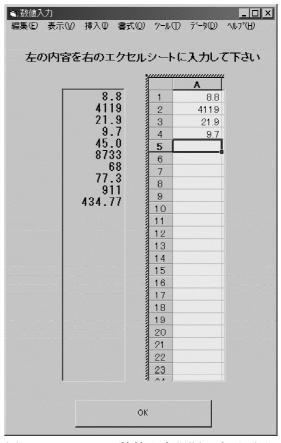


図2-4-8. 数値入力課題の表示画面

(a) 数值入力課題

①概要

②準備物

画面に表示される数字(1個 ~ 2 0個)を、エクセルのワークシートを模擬した画面に入力する。(図2-4-8)課題のレベルは6段階(2桁 \sim 小数点混じり7桁)で設定できる。(図2-4-9)

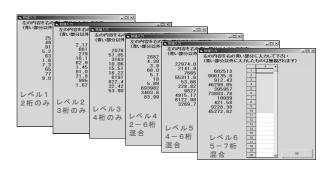


図2-4-9. 数値入力課題のレベル概要

<指導者・対象者> 指示書、パーソナルコンピュータ (OAwork インストール済み)、テンキー、マウス

③想定される職務

商品番号や入荷個数、収支決算等の数値データを入力する事務作業が想定される。

④補完手段の例

画面上の数字を1つずつ指で差しながら、あるいは、その数字を読み上げて行うようにする。

(b) 文書入力課題

①概要

画面に表示される文章を、下の空欄に入力する課題である。訓練モードで間違えた場合に行われる、再試行では間違った箇所以降が反転表示される。(図2-4-10)

課題レベルは5段階(文字数、ア ルファベット、数字、半角文字の有

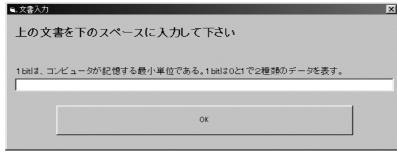


図2-4-10. 文書入力課題の表示画面

無)で設定することができる。(図2-4-11)

②準備物

<指導者・対象者> 指示書、パーソナルコンピュータ (OAwork インストール済み)、マウス

③想定される職務

様々な文書を作成する事務作業が想定される。



図2-4-11. 文書入力課題のレベル概要